ヨコハマハンディテニス大会委員会は1992年から開催されているヨコハマハンディテニス大会を日本女子テニス連盟神奈川県支部ボランティア委員会より引き継ぎ、第14回大会から主催、運営するボランティア団体です。

この大会は各種の障害(上肢・下肢等の肢体不自由、聴覚、言語、視覚、知的、内部疾患、複合障害等)を持ったテニスプレーヤーと健常者が親睦を図りながら、身体機能と競技技術の向上につとめることを主体にした大会です。試合の他に、テニスクリニック、プロ選手のサイン会やエキジビションマッチを企画、実施し、障がい者と健常者の相互理解と交流を深めることを目的としています。多くのボランティアがパートナーやボールパーソン、クリニックコーチ、競技委員として参加活躍しています。また、近郊の様々な企業の協賛や自治体及び横浜市テニス協会をはじめとする各種団体の協力を得て大会を実施しています。本大会が障がい者の身近な障害スポーツとしてのテニスの普及と振興に寄与することを願っています。